

# 岩手県感染症月報

平成14年4月

岩手県結核・感染症情報センター

## 平成14年4月の概要

### 性感染症

性器クラミジア感染症の患者数は昨年秋頃からほぼ横ばい状態ですが、女性の患者数は、全国と比べて約2倍という依然高いレベルで推移しています。

前月に過去3年間で最大の患者数を記録した淋菌感染症は、今月はやや減少しました。

### 薬剤耐性菌感染症

ペニシリン耐性肺炎球菌感染症が、昨年秋頃から増加の傾向にあります。

## 性感染症・薬剤耐性感染症（過去5ヶ月間の動き）

（総数）

（定点当たり患者数）

疾病名	地域	月					流行傾向	
		12	1	2	3	4		
性感染症	性器クラミジア感染症	岩手県	7.31	5.92	6.69	6.69	5.77	↓
	全国	3.51	3.63	3.47	3.58	3.76		
	性器ヘルペスウイルス感染症	岩手県	0.46	1	0.77	0.85	1.31	↑
	全国	0.84	0.81	0.74	0.92	0.86		
尖型コンジローム	岩手県	0.77	1.08	0.77	0.31	0.77	↑	
	全国	0.44	0.48	0.46	0.53	0.49		
淋菌感染症	岩手県	1.77	2	2.23	2.31	1.54	↓	
	全国	1.94	2.12	1.76	1.9	1.76		
薬剤耐性菌感染症	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	岩手県	2.65	3.4	2.5	2.3	4.05	↑
	全国	3.33	3.74	3.67	3.45	3.48		
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	岩手県	0.4	0.8	0.9	0.7	1.2	↑
	全国	1.2	1.01	0.97	1.05	1.19		
薬剤耐性緑膿菌感染症	岩手県	0.4	0.15	0.85	0.55	0.2	↓	
全国	0.12	0.1	0.12	0.12	0.14			

（男性）

疾病名	地域	月					流行傾向	
		12	1	2	3	4		
性感染症	性器クラミジア感染症	岩手県	1.69	2	2.46	2.31	2	↓
	全国	1.5	1.51	1.46	1.58	1.52		
	性器ヘルペスウイルス感染症	岩手県	0.08	0.23	0.31	0.38	0.54	↑
	全国	0.39	0.36	0.3	0.39	0.37		
尖型コンジローム	岩手県	0.31	0.54	0.23	0.23	0.15	↓	
	全国	0.22	0.26	0.25	0.28	0.24		
淋菌感染症	岩手県	1.31	1.77	1.85	2.08	1.46	↓	
	全国	1.62	1.74	1.41	1.53	1.42		

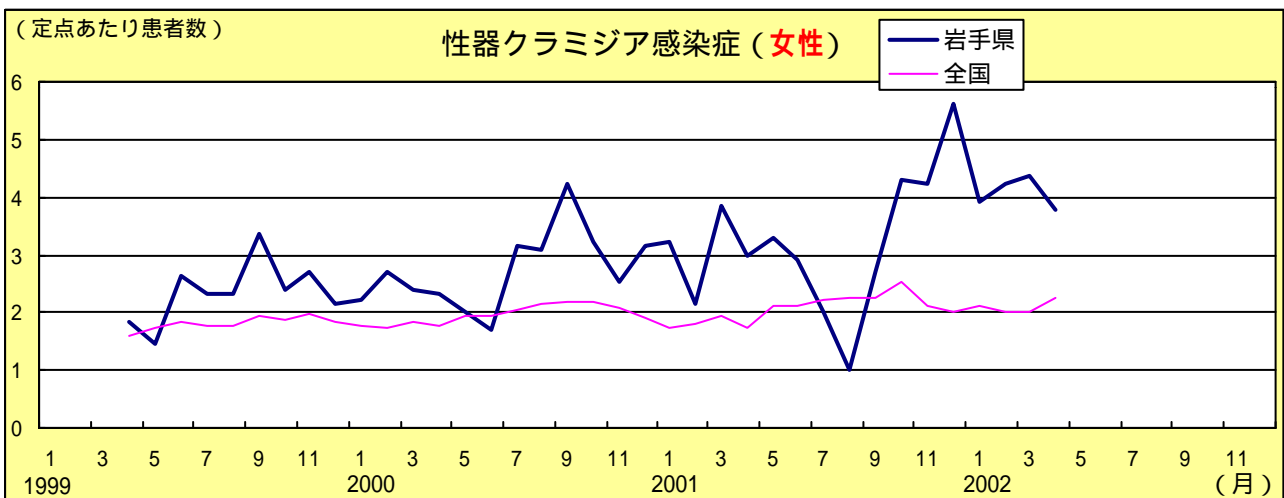
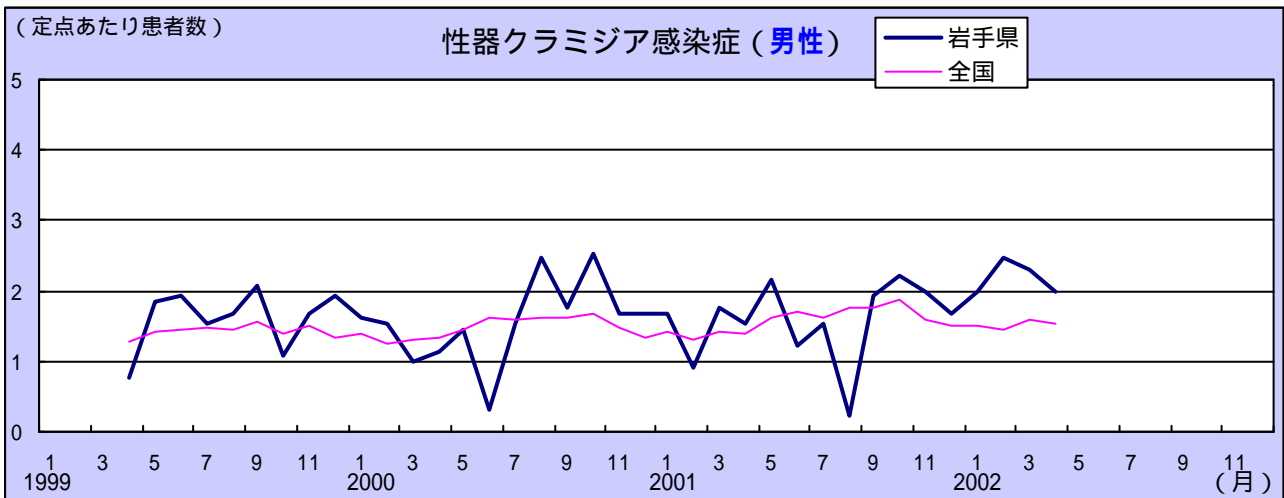
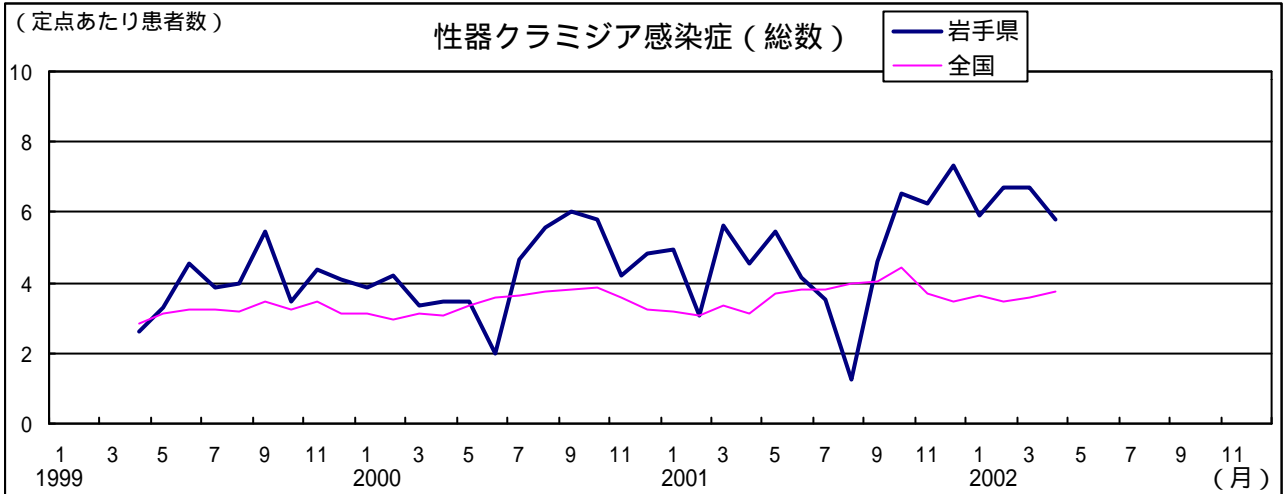
（女性）

疾病名	地域	月					流行傾向	
		12	1	2	3	4		
性感染症	性器クラミジア感染症	岩手県	5.62	3.92	4.23	4.38	3.77	↓
	全国	2	2.12	2.01	2	2.24		
性器ヘルペスウイルス感染症	岩手県	0.38	0.77	0.46	0.46	0.77	↑	
	全国	0.44	0.45	0.43	0.53	0.49		
尖型コンジローム	岩手県	0.46	0.54	0.54	0.08	0.62	↑	
	全国	0.22	0.22	0.22	0.24	0.25		
淋菌感染症	岩手県	0.46	0.23	0.38	0.23	0.08	↓	
	全国	0.33	0.38	0.35	0.37	0.35		

**性器クラミジア感染症**

女性は昨年8月から増加を続け、12月には過去3年間のワーストを記録しましたが、その後、やや減少の傾向を示しています。しかし、患者数は全国平均と比べて約2倍という依然高いレベルで推移しています。

患者の年代を見ると、10代と20代が占める割合が男性では62%に対し、女性では83%を占めています。この年代についての予防対策が必要です。

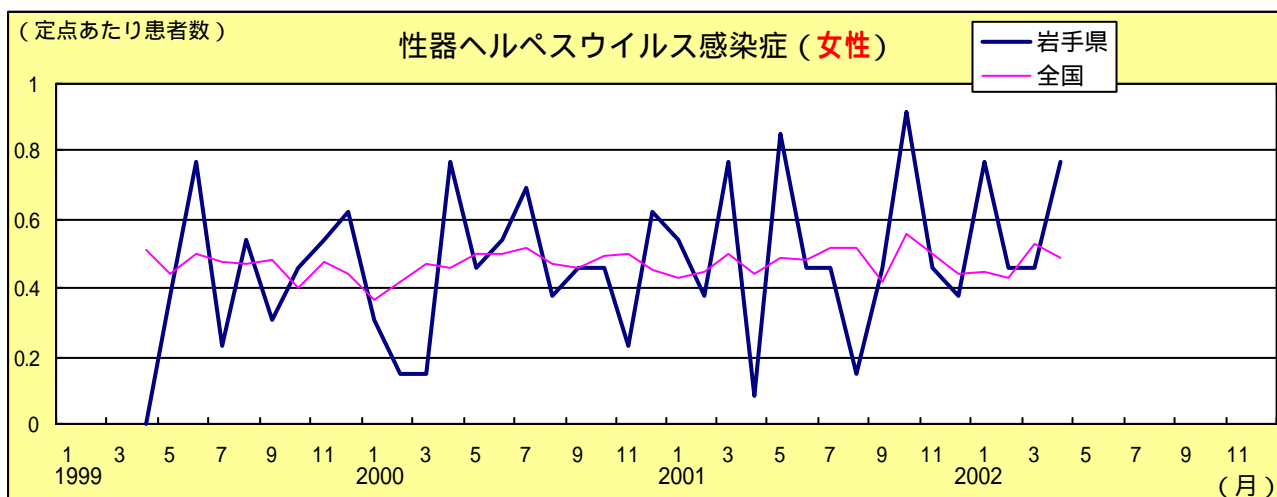
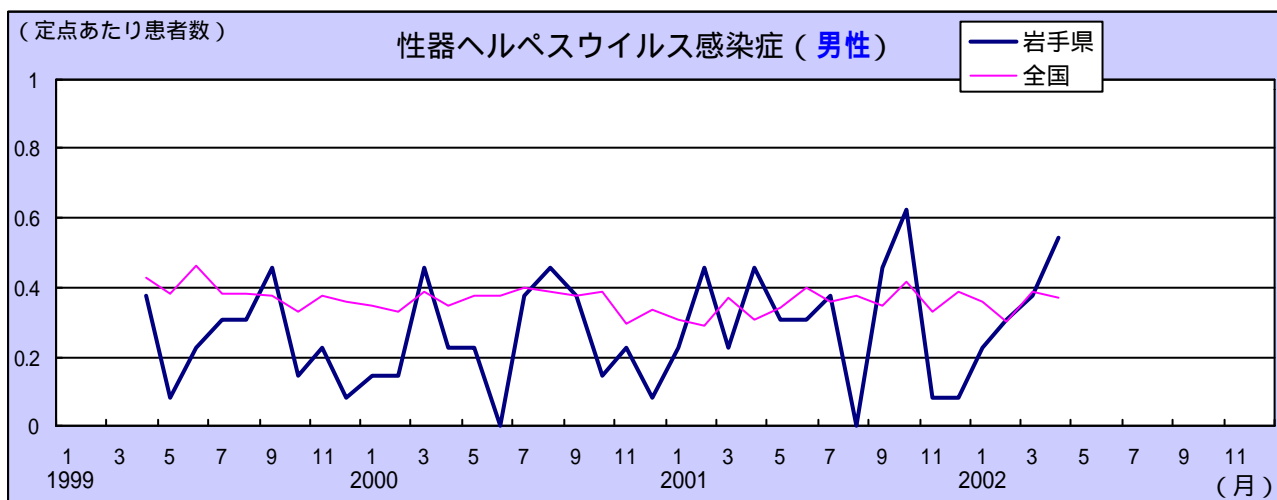
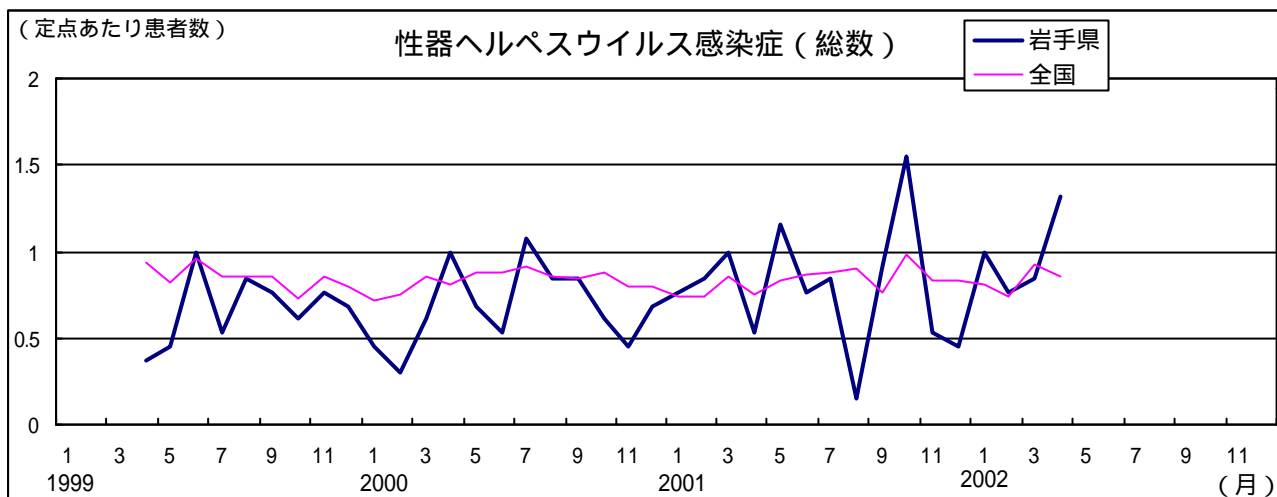


**性器ヘルペスウイルス感染症**

男性はここ数ヶ月増加の傾向にあります。

性器ヘルペスウイルス感染症は性器やその周辺に水疱や潰瘍を引き起こす疾患で、一度感染すると再発を繰り返します。感染しても無症状でウイルスを排出している場合も多く、知らずに次ぎの相手に移してしまうことがあります。

また、口唇ヘルペスの症状があるパートナーから、口唇性交によって感染することも少なくありません。

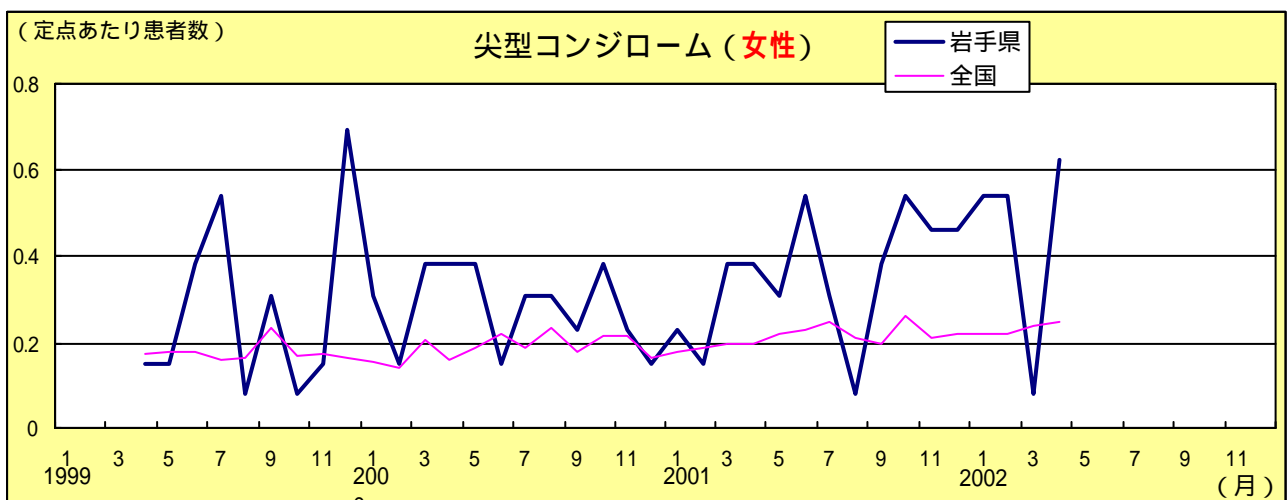
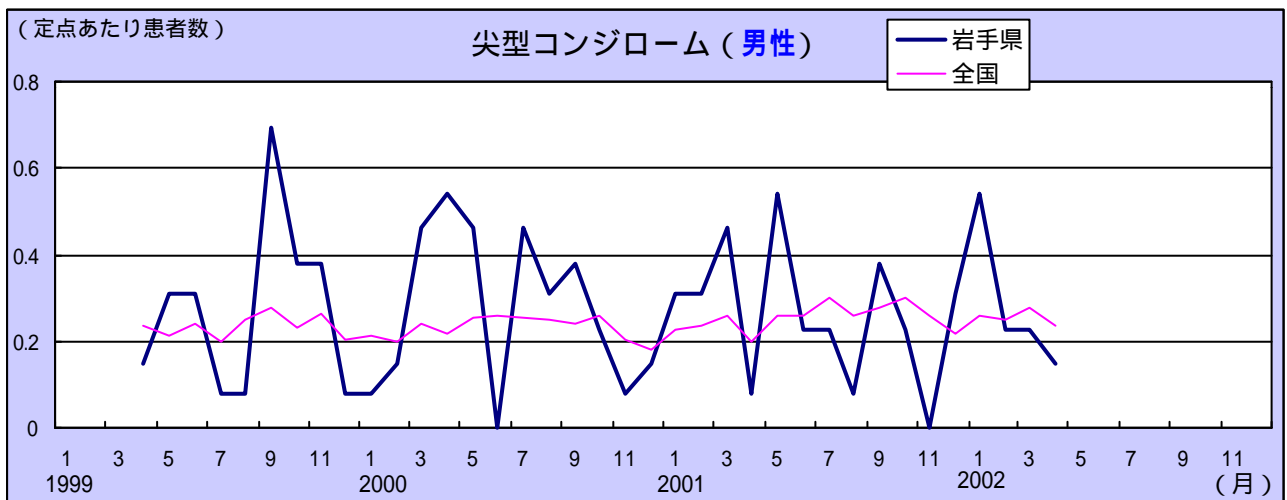
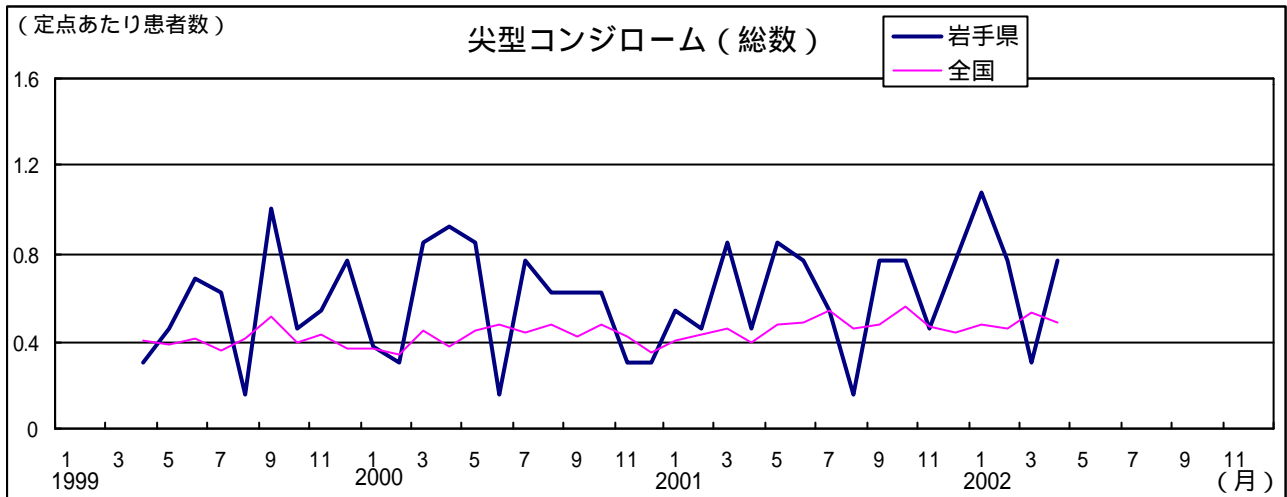


**尖型コンジローム**

男性はやや減少しました。女性は全国レベルより高い状況にあります。

尖型コンジロームは性器やその周辺の表面がとげとげしく角化した隆起性病変（淡紅色～褐色の乳頭状、鶏冠状、カリフラワー状）が特徴です。

感染したウイルスの型によっては子宮頸癌の原因となることもあるので注意が必要です。

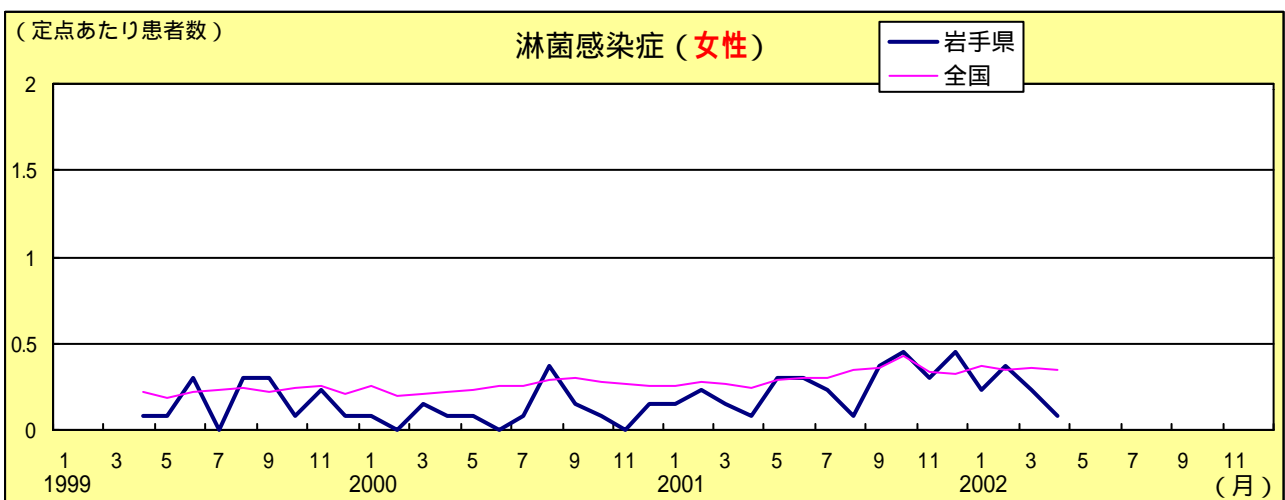
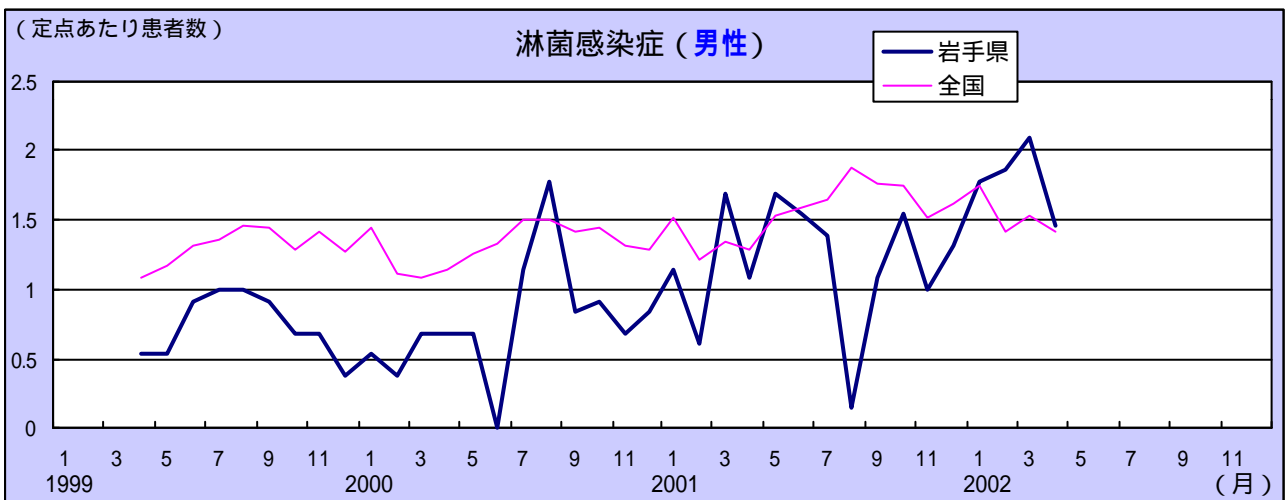
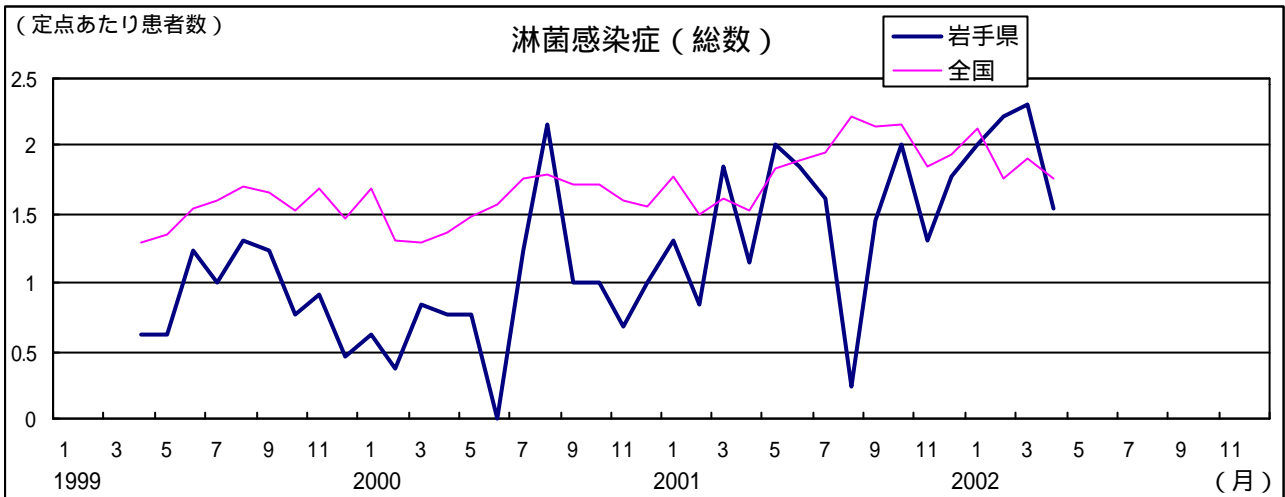


淋菌感染症

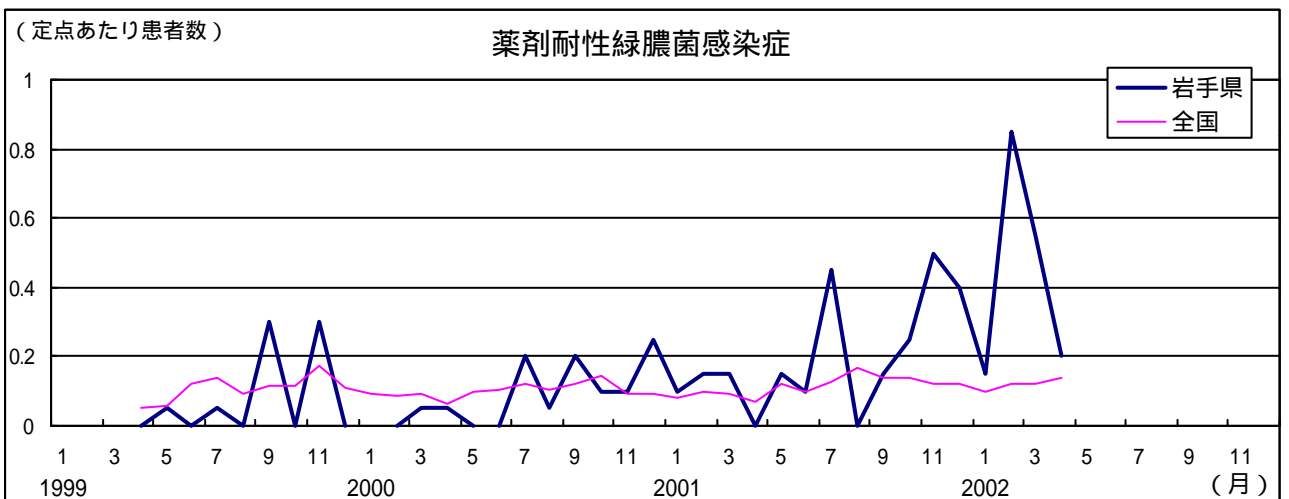
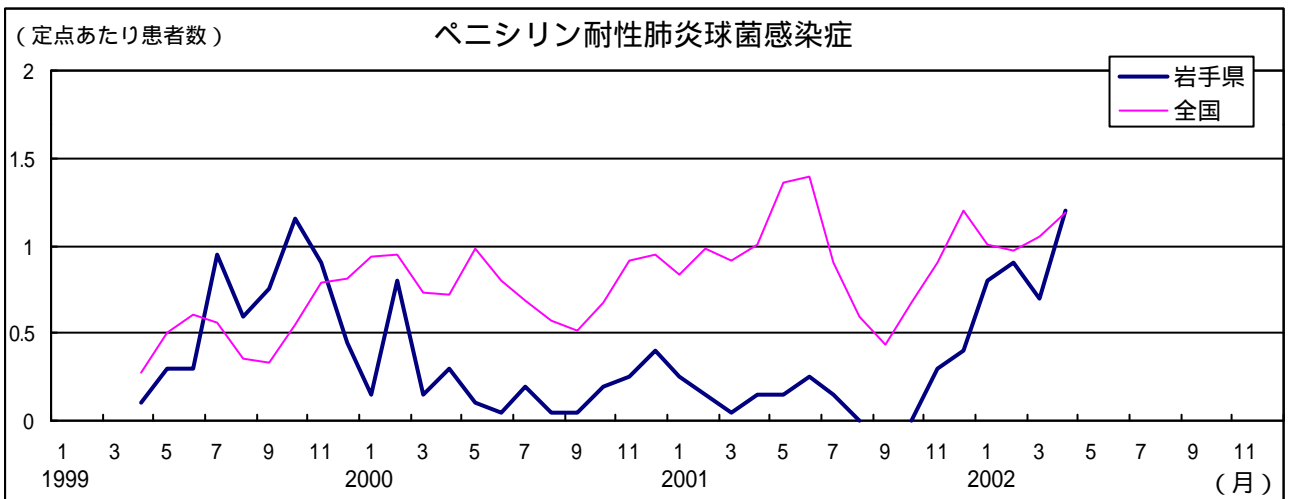
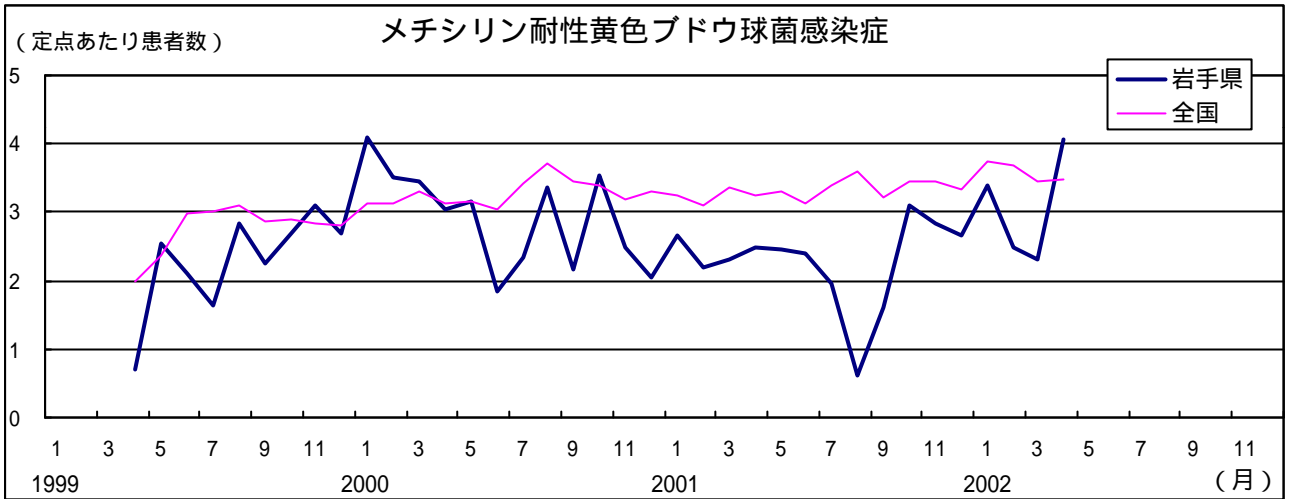
前月に過去3年間のワーストを記録しましたが、今月はやや減少しました。ここ数年、県内でも全国的にも感染者数は増加しています。

全国では、1985年以降のエイズ啓発活動により患者数は減少していましたが、1998年4月以降連続して増加傾向にあります。

女性の報告数が男性より極端に少ないのは、女性は自覚症状に乏しく、受診の機会が少ないことが要因の一つと考えられます。



薬剤耐性菌感染症



結核発生動向

1 結核新登録患者数の推移

(単位:件)

	岩手県			全国		
	前年	当年	対前年比 (%)	前年	当年	対前年比 (%)
13年 5月	27	22	81.5	3,249	3,075	94.6
6月	29	18	62.1	3,636	3,329	91.6
7月	25	19	76.0	3,521	3,197	90.8
8月	26	21	80.8	3,227	3,225	99.9
9月	22	21	95.5	3,206	2,749	85.7
10月	17	20	117.6	3,146	3,017	95.9
11月	19	22	115.8	3,031	2,829	93.3
12月	20	19	95.0	3,167	2,717	85.8
14年 1月	24	15	62.5	2,726	2,406	88.3
2月	17	22	129.4	2,587	2,383	92.1
3月	23	17	73.9	2,878	2,604	90.5
4月	14	18	128.6	2,754	2,795	101.5
合計	263	234	89.0	37,128	34,326	92.5

2 結核新登録患者内訳 (総合患者分類コード別)

(単位:件)

	活動性結核							マル初 (別掲)	非定型 抗酸菌 陽性 (別掲)	
	総数	肺結核活動性					肺外 結核 活動性			治療中
		総数	喀痰塗抹陽性		その他の 結核菌 陽性	菌陰性 ・ その他				
			総数	初回治療				再治療		
	(14)	(11)	(4)	(4)	(0)	(0)	(7)	(3)	(8)	(4)
14年 4月	18	15	12	11	1	2	1	3	3	2

注1) 月報は、その月の届出のあった者で翌月の15日までに報告された者について計上されており、翌月の15日以降に報告された者については当月のデータに反映されていないため、年報確定数と誤差がでることがあります。

注2) 結核新登録患者内訳表中の( )内数値は、前年同月の月報報告数です。

**病原体検出情報**

昨年12月から今月までに岩手県内の病原体定点から送付された検体から検出された病原体は下表のとおりです。

インフルエンザは、Aソ連型、A香港型及びB型の3種類のウイルスが検出されています。今シーズンは流行が長引いており、5月になってもB型ウイルスによると思われる集団感染が発生しています。

4月からはA群溶血性レンサ球菌の検査も始め、今月までに3株を分離検出しました。いずれの株も血清型はT4型でした。

月別病原体検出状況

検査結果	12月	1月	2月	3月	4月	5月	計
Aソ連型インフルエンザウイルス		4	20	2			26
A香港型インフルエンザウイルス			20	1			21
B型インフルエンザウイルス				2	2	1	5
アデノウイルス 3型	1						1
アデノウイルス37型					1		1
アデノウイルス40/41型	1	1					2
コクサッキーB群ウイルス 5型	1						1
ムンプスウイルス					7		7
サッポロ様ウイルス	3	1		1			5
ノーウォーク様ウイルス 遺伝子型 II	18	5	1				24
ロタウイルス A群					3		3
A群溶血性レンサ球菌					2	1	3
総計	24	11	41	6	15	2	99

疾病別病原体検出状況

疾病名	検出病原体	検出数
感染性胃腸炎	アデノウイルス 3型	1
	アデノウイルス40/41型	2
	サッポロ様ウイルス	9
	ノーウォーク様ウイルス 遺伝子型 II	24
	ロタウイルス A群	3
インフルエンザ	Aソ連型インフルエンザウイルス	26
	A香港型インフルエンザウイルス	21
	B型インフルエンザウイルス	5
	コクサッキーB群ウイルス 5型	1
流行性耳下腺炎	ムンプスウイルス	7
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	3
流行性角結膜炎	アデノウイルス37型	1

岩手県感染症月報 平成14年4月 平成14年5月31日発行  
 監修：岩手県結核・感染症発生動向調査委員会  
 発行：岩手県環境保健研究センター  
 岩手県保健福祉部保健衛生課  
 事務局：岩手県結核・感染症情報センター  
 （岩手県環境保健研究センター保健科学部内）  
 〒020-0852 岩手県盛岡市飯岡新田1-36-1  
 TEL:019-656-5669（直通） FAX:019-656-5667  
 E-mail：CC0019@pref.iwate.jp  
 URL：http://www.pref.iwate.jp/~1353/kansen/